

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

令和元年 5月31日

三田市議会議長 厚地 弘行 様

本会派(私)は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者	印
		議員名	美藤 和広
派遣者氏名	美藤 和広		
視 察 先	〒243-8511 厚木市中町 3-17-17 厚木市役所 ☎046-223-1511		
調査事項 (調査目的)	厚木市：「議会改革の取り組み」について 「タブレット端末を導入した議会運営について」 「通年議会について」		
日 時	令和元年 5月15日(水曜日)～令和元年 5月15日(水曜日)		
視察先対応者	厚木市：議会事務局 3名 議会事務局 府川 浩明 事務局長 議事総務課 議事調査係 若林 美奈 主幹兼係長 議事総務課 議事総務係 尾上 博一 主査		
添付資料	・視察先対応者名刺(写) ・視察事項説明資料 視察項目「議会改革の取り組みについて」(通年議会を含む) 視察項目「タブレット端末を導入した議会運営について」 ・その他参考資料 厚木市議会 議会の在り方検討会 設置要綱 厚木市議会基本条例 厚木市議会の会期等に関する条例 厚木市議会通年会期に関する実施要綱 厚木市議会 タブレット端末機等使用基準		

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、派遣者氏名は不要)

調査日時	令和元年5月15日(水) 14時00分～16時00分
視察先	〒243-8511 厚木市中町3-17-17 厚木市役所 ☎046-223-1511
調査事項	議会改革の取り組み・タブレット端末を導入した議会運営・通年議会について
<p>(調査結果の概要及び所見) 厚木市 22万5247人 (2019年1月現在)</p> <p><u>5/15: 会派視察 (議会運営委員会の視察取り止めに伴う資料説明)</u></p> <p><u>厚木市: 議会改革の取り組み・通年議会・タブレット端末を導入した議会運営</u></p> <p>4/22と4/23の両日に議会運営委員会視察を予定していたが、爆破予告のため、4/22の視察終了時点で急遽視察を取り止め三田に戻った。用意いただいた資料の説明を受けるため、別件出張の後、厚木市議会に出向いた。</p> <p>厚木市のポイントは、以下の4点。</p> <p>1. 議会改革: 議会のあり方検討会は、議会運営委員会のメンバーが議長諮問を受け、公開審議する。諮問に向け、会派代表者会で全会派の了解を得たテーマとし、一年間で一定の結論を出す。議会運営委員会は非公式に運営確認に特化している。</p> <p>今までの主なテーマは、以下の通り。</p> <p>①議会報告会開催、②議長選に係る立候補表明、③請願者の意見陳述、④委員会内の自由討議、⑤子ども議会の開催、⑥通年の会期、⑦議会基本条例の制定/検証、⑧タブレット端末機の導入 ⇒詳細は資料参照</p> <p>2. 通年議会: 年明け～年末を会期とし、議会開催通知は議長名で召集する運用体制。議員の改選時は、一度閉会し、改選後第2回として開会し、年末閉会の2回に分ける。議会開催を議長の開催通知でできるため、細やかな議会運営が可能となっている。</p> <p>3. タブレット端末を導入した議会運営: ICT推進プロジェクトチーム会議を平成28年9月に立上げ、各会派から一人ずつ選出されている。フォルダ構成は、三田市の現在のクラウド文書フォルダとほぼ同様で、悩んでいるところも似ていた。通年議会のため、閉会中の審議がなく、委員会開催の構成が異なっている。</p> <p>4. 課題: 会議途中でネット環境がトラブルを起こしたことがあり、今後、会議中のトラブル対応を検討する予定。三田でも同じ事象が発生したので、セルラーとWiFiの並存など、トラブルに強い仕組みを考えておく必要を感じた。</p> <p>当日、議会のあり方検討会の開催日であったが、改選に向け、諮問に対する答申のまめに入っているため、直接議員の方々にお話を伺えなかったことが残念だ。</p> <p>しかし、事務局の方から丁寧に説明いただき、通年議会ははじめ議会改革の進め方はとても参考になった。特に通年議会は三田でも早速議論を始めたいと思う。</p>	